



キク編

病害虫注意報 2022年1月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

ハダニ類の発生に注意しましょう！

- 生態** ▶ **発生適温** 20～30℃。
25℃条件下では卵～成虫までの期間が約10日。1雌の産卵数は**100～200卵！→増殖力が高い！**
- ▶ **湿度** **乾燥条件**で多発しやすい。
- ▶ **特徴** 繁殖力が高く、発育期間が短いため**薬剤感受性が低下した個体**が発生しやすい。

- 対策** ▶ **発生場所の把握**
圃場内で乾燥する場所を把握する。
暖房機、出入り口付近は乾燥しやすいので注意する。
- ▶ **薬剤散布**
葉裏まで付着するように散布する。
RACコードの異なる剤をローテーション散布する。



⇒ **早期発見、対処が肝心！**

今月のおすすめローテーション

地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますためご注意ください。さらに展着剤・葉面散布などを加用する場合もご注意ください。

時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
生育初期	ハダニ類	ペンタック水和剤※	1,000倍	-	-
	白さび病	予 ジマンダイセンフロアブル	500～800倍	-	8回
消灯時	ハダニ類	ダニオーテフロアブル※ <small>卵にも効果あり</small>	2,000倍	発生初期	2回
	白さび病	予・治 inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
発蕾時	アザミワタ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
	白さび病 アブラムシ類 等	予 ピリカット乳剤	1,000倍	発病初期 発生初期	6回
破蕾時	ハダニ類	スターマイトフロアブル <small>卵にも効果あり</small>	2,000倍	発生初期	1回
	うどんこ病・白さび病	予・治 アンビルフロアブル	1,000倍	発病初期	7回

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

※…花き類・観葉植物登録

適用拡大情報

ダニオーテフロアブル



新規成分アシノナピルが抵抗性ハダニ類を防除！

★ハダニ類の**全ステージ**に活性を示します。

花き・観葉植物/ハダニ類
2,000倍 前日/2回

※銅剤との混用不可。
近接散布に注意。

白酢



POINT

- ◆発根を促進し、根張りが向上
 - ◆固定されたリン酸の吸収を促進
 - ◆一時的なpHの抑制
- 灌注時 100～300倍
散布時 300～1,000倍

※強酸性のため100倍以下にならないように注意